

「RAMEN TECH 2026企画・運営等業務委託」質問・回答

No.	該当資料名	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書4(2)③	広報業務について	福岡市が持っているRAMEN TECHのSNS等の広報媒体は何ですか。	Facebook、Instagram、LinkedIn、福岡市のPRタイムズを自由に使用することができます。これら以外の福岡市全体のSNSツールについては、最優秀提案者決定後に福岡市の広報担当部門と相談する必要があります。
2	仕様書4(2)②	参加登録システムについて	RAMEN TECH全体のWebサイトで入力した参加者情報が、それぞれ主催者が異なる各イベントの登録時に転記される場合に、個人情報の問題が懸念されます。参加登録システムやホームページを制作する際に各イベント主催者と相談しながら構築する必要があるということでしょうか。	お見込みのとおりです。 RAMEN TECH全体の参加申し込みを受け付ける際に、RAMEN TECHのWebサイトに掲載されているイベントの主催者等へ、参加者情報が共有される旨を参加登録時に明記するなどの手法を考えております。 詳細については、最優秀提案者決定後に福岡市と提案者とで協議を実施し決定いたします。
3	募集要項8(4)	共同提案手続きについて	共同提案の場合、提案競技参加申込書(様式3)に共同提案者の代表者および参加する他の企業体をすべて記載し、加えて共同提案をする他の企業も様式3に記載し、共同提案者全員分をまとめて提出する必要がありますか。	お見込みのとおりです。
4	募集要項8(4)	共同提案手続きについて	協定書の様式に定めはありますか。	定めはございませんが、たとえば「A社はこの事業を担う」、「B社はこの事業を担う」ということが分かるように記載してください。
5		2025年実績について	福岡市のホームページに掲載をされているRAMEN TECH2025の開催レポート以外の、詳細な数値情報が分かる報告書の提供はありますか？	ございません。
6	仕様書4(2)③	広報業務について	SNSの運用に関連した広告等の費用がかかる場合、それらの広告宣伝費は委託料の中から支出する必要がありますか。	お見込みのとおりです。
7	仕様書4(1)③	横断型イベントの企画・開催について	オープニングイベント、ネットワーキングイベントはそれぞれ1日ずつまたは複数日程の開催ですか？	それぞれ1日ずつの開催を想定しておりますが、1日を超える日数の開催を妨げるものではありません。
8	仕様書4(1)③	横断型イベントの企画・開催について	ネットワーキングイベント等において福岡市と繋がりのある海外のスタートアップ企業や支援機関などの招聘等は必要ですか？必要な場合、招聘にかかる宿泊費や交通費等の費用は委託料から支出する必要がありますか？	現状想定しておりませんが、招聘等が必要と考えられる場合は提案してください。
9	仕様書4(1)③	横断型イベントの企画・開催について 言語対応について	ネットワーキングイベントなどにおいて、国内外の人が交流するための通訳スタッフのアサインは必須事項ですか？	必須事項ではありませんが、自由提案として提案することは可能です。
10	仕様書4(1)④	RAMEN TECH一体感及び世界観の演出・運用について	関係者や参加者等に配布するステッカーやTシャツなどのノベルティグッズの制作は想定していますか。	一体感の醸成に必要と考えられる場合は、提案の上、制作してください。
11	仕様書4(2)①	公式WEBサイトの構築について	RAMEN TECHのWebサーバの管理に必要な費用は委託料から捻出する必要がありますか？	お見込みのとおりです。

「RAMEN TECH 2026企画・運営等業務委託」質問・回答

No.	該当資料名	質問事項	質問内容	回答
12	仕様書4(2)③	広報業務について 言語対応について	Webサイトに関しては日・英二言語対応と明記されていますが、イベントをサポートする通訳や配布するパンフレット、ポスターなどを多言語対応する場合、日・英対応を意識すればよいでしょうか。	お見込みのとおりです。
13	仕様書4(2)③	広報業務について	キックオフイベントやオープニングイベント時などに盛り上がりを持ってこられるよう予算を厚くするなど、時期に応じて優先度をつけて提案してよろしいか。	お見込みのとおりです。
14	仕様書3(2)	開催場所について	開催場所が天神、大名、今泉エリアと、この2つがあえて記載されているのはどのような理由か。この場所でないと減点されるのか。	昨年ベースで、今年もホットスポットになる得るエリアを掲載したものであり、必ずしもこの3エリアに限定するものではありません。別のエリアで、昨年以上の盛り上がり期待・担保できるのであれば提案することが可能です。
15	募集要項8(2)	提出書類について	5月1日までに提出する各種資料ですが、メール提出のご記載がございますが、原本の紙での提出は不要で認識は合ってますでしょうか。	お見込みのとおりです。
16	仕様書4(1)②	イベントの集約・調整について	イベントの集約・調整等 において、「各イベントの開催日時などを調整することで、各イベントのプレゼンスが最大限向上するよう努めること。」とあり、また1ページ目の開催日程においては「10月7日～9日(平日)はビジネス向け(スタートアップ・投資家等)、10日・11日(休日)は学生・一般参加者向けも含めたプログラムを想定」との記載があります。各イベントは基本的には主催者にて場所や日程を調整し決められるものと理解しておりましたが、全体的に開催期間の前半がビジネス向け、後半が一般向けとなるように場所・日程の調整段階から各主催者とコミュニケーションを取ることで能動的にそのようなカラーの違いが出るように働きかけていく、ということ調整業務の一環として現時点ではご想定されているという理解でお間違いないでしょうか。	お見込みのとおりです。 平日・休日それぞれの開催イベントの特色を設けることで、来場者の各イベント間の回遊を促進したいと考えておりますが、各イベント主催者の意向を優先することが求められることから、平日・休日の実施プログラムの内容を限定するものではありません。